



大阪市立 箕東小学校

校長名 塩田 武史

所在地 〒544-0014 大阪市生野区箕東3-8-13

電話 06-6758-3261 FAX 06-6758-0596

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671498>



主な学校行事

4月	入学を祝う会、春の遠足、家庭訪問
5月	春の遠足、日曜参観
6月	学習参観、プール開き、オンライン授業
7月	期末個人懇談会、林間学習
8月	
9月	プール納め、学習参観、秋の遠足（2～6年）
10月	修学旅行（6年）、運動会
11月	オリエンテーリング、50周年周年行事、卒業遠足（6年）
12月	期末個人懇談会
1月	
2月	学習参観・懇談会、クラブ見学
3月	卒業を祝う会

教育目標

「豊かな心を持ち、主体的に取り組む、たくましい子どもを育てる」

めざす子ども像

「明るく」「なかよく」「ねばりづよく」

標準服

有



重点目標

- ◎生きる力の育成
- 【共に高め合う集団の育成】
 - 自他を尊重し、高め合える仲間づくり
 - ・人権教育の推進
 - ・特別活動の充実
 - 主体的にきまりを守ろうとする児童の育成
 - ・行動面での改善に向けた指導の充実
 - （ポジティブ行動支援の取組の充実）
 - ・組織的な生活指導体制の確立
- 【主体的に学ぶ力の育成】
 - 基礎学力の向上
 - ・個に応じた指導
 - ・授業形態の工夫
 - 主体的・対話的で深い学びの視点での授業づくり
 - ・協働的な学び、言語活動、体験活動
 - ・教科横断的な学習活動、ICT等の活用
 - 学習習慣の確立
 - ・放課後学習の充実
 - ・家庭との連携

令和4年度全国学力・学習状況調査

● 平均正答率（％）

国語	算数	理科
61	54	51

● 結果概要

国語、算数、理科ともに全国平均を下回っている。国語については、全国平均を下回っているが、過去2回と比べると、全国平均との差は縮まってきている。一方算数は、前回の調査では、全国平均との差が縮まったが、今回の調査では、差が大きくなった。3教科の中では、理科が全国平均との差が最も大きかった。正答率は、全国平均を下回る結果となったが、無回答率については、3教科とも全国平均よりも少なく、どの問題にも、諦めずに取り組んでいたことが窺えた。児童質問紙においては、学校以外での学習時間が全国に比べると短く、テレビゲームやスマートフォンでゲームや動画を見る時間が長いことがわかった。読書が好きと答えた児童の割合は、全国平均を上回った。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

昨年度より、国語を研究教科として、校内研修会や授業研究会を行ってきた。特に「書くこと」に焦点をあて、子どもたちの書く力が向上するように、授業改善に取り組んでいる。今後も引き続き国語の授業力の向上を図っていくとともに、他の教科についても、体験活動を増やしたり、教材教具を工夫したりするなどして、学習内容が定着するようにしていく。また読書についても、子どもたちが読書に親しめるように、図書館開放の日数を増やしたり、学級文庫の冊数を増やしたりしてきた。その結果、読書が好きと答える児童の割合は増えてきている。語彙力や読む力が向上するように、今後も継続して読み聞かせの機会を設けたり、興味関心をもつような読書の整備を進めていく。授業形態について、習熟度別少人数指導や、チームティーチング、教科担任制を取り入れ、個に応じた指導を進めていく。学力に課題のある児童を対象とした放課後学習教室は、学びコラボレーターや学びサポーター、学年付きの教員で基礎学力が向上するように、教材を工夫しながら取り組みを進めていく。

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

● 種目別平均値

性別	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (回数)	20mシャトルラン (回数)	50m 走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
男子	17.25	19.43	33.15	31.66	39.66	9.93	124.66	20.86	47.27
女子	16.51	15.18	40.29	30.88	28.34	10.09	122.76	10.97	48.29

● 結果の概要

男女とも、体力合計点は全国・大阪市平均よりも低い結果となった。男子は、握力、上体起こし以外の種目は、全国平均よりも数値が低く、特に反復横跳び、立ち幅跳びは差が大きい。女子は、握力、長座体前屈以外の種目が全国平均より数値が低く、男子と同様に、反復横跳びと立ち幅跳びの差が大きかった。「運動をすることは好きですか。」の項目に、男女とも約84%の児童が肯定的な回答をしており、運動が好きな児童の割合は高い。「体育の授業は楽しいですか。」の項目では、男女とも約90%の児童が肯定的な回答をしており、体育の授業でも楽しく運動に取り組んでいることがうかがえる。しかし、1週間の総運動時間が60分未満の児童が男子は20%、女子は13%、放課後や休日に運動する機会が全くない、あまりない児童が男子は30%、女子は35%いることから、学校以外での運動時間が少ないことが課題である。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

本校の児童の多くは、体を動かすことが好きであり、体育の時間や休み時間には、運動場で元よく運動している姿が見られる。今年度は、体育の実技研修会を実施し、体育の授業で子どもたちが楽しく運動に取り組みながら、より効果的に体力向上を図れるように指導方法の改善を図ったり、投げることに特化した記録会を全学年年間2回実施したりした。また、コロナ禍で中止していた放課後の運動場の開放を再開し、子どもたちが体を動かせる環境を作った。しかし、この2年間で低下した体力が向上することには至っていない。放課後や休日に運動することが、「あまりない」「全くない」と回答している児童が、男子で30%、女子35%いることから、学校内での運動時間の確保がより重要になってくる。体育の授業での運動時間の確保や、指導方法の工夫改善を図ることや、なわとび週間やかけあし、記録会など体力向上の取り組みのさらなる充実を図っていく必要がある。

校長先生のメッセージ

本校は、1973年(昭和48年)に開校し、今年度で創立50周年を迎える小学校です。また、令和5年5月1日現在の児童数は439人で生野区では児童数の多い学校です。花と緑あふれる学校で元気いっぱい子どもたちが、毎日楽しく学習活動に励んでいます。「明るく」「なかよく」「ねばりつよく」を目指し、教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいます。また、3年前より「いいね! 異東」を合言葉に、ポジティブ行動支援(子どもたちの良いところ、頑張ったところを評価し伸ばす)の取組を進めており、その成果が学校生活の様々な場面で現れています。

運営に関する計画

● 計画のエッセンス

- ・授業改善を図り、学習意欲を高め主体的に学ぶ子どもを育てるとともに、個に応じた支援を行うために、授業形態や指導方法の工夫を進める。
- ・一人一人の子どもが活躍できるような取り組みを通して、自己有用感を高めるとともに、互いの違いを認め合いともに高めあう集団を育成する。
- ・自ら考え、主体的に規律ある行動ができる子どもを育む。
- ・児童が落ち着いて学習に取り組むことができるように、環境美化をはじめ学習環境の整備を進める。

● 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- ・令和5年度の全国学力・学習状況調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を88%(R4:83.3%)以上にさせる。
- ・毎年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を毎年、前年度より減少させる。
- ・毎年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を、毎年、増加させる。
- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を前年度より向上させる。
- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「将来の夢や目標を持っていますか」の項目で肯定的に答える児童の割合を、85%以上にさせる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を38%以上(R4:33.2%)にする。
- ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全市比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- ・令和5年度小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上(R4:73.3%)にする。
- ・令和5年度の全国体力・運動能力調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する児童の割合を73%以上(R4:68.4%)にする。
- ・令和5年度の校内アンケートにおける「積極的に手を挙げて授業に参加していますか」の項目について「あてはまる(どちらかといえばあてはまる)」と答える児童の割合を80%(R4:74.9%)以上にさせる。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・協働学習支援ツールを用いた学習を週2回以上実施する。
- ・ゆとりの日を月に1回設定・実施する。
- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を80%以上(R4:73.9%)にする。
- ・令和5年度全国学力・学習状況調査の「5年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」の項目について、「ほぼ毎日」と答える児童の割合を、10%(R4:2.6%)以上にさせる。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

■ ICT機器の活用

本校では主体的に学習に取り組む児童を育てるため、ICT機器の活用をすすめています。タブレットやデジタル教科書などを使用することで、意欲的に調べたり、自分の考えをまとめたりする姿が見られます。昨年度は積極的にプログラミング教育やオンライン授業を実施しました。



特色ある学習活動

■ 国際クラブ

本校では、多文化共生教育の一環として、国際クラブの英語クラブと民族クラブがあり、それぞれ週1回の活動をしています。また今年度は新たに中国語クラブが開校しました。英語クラブでは、C-NETの先生とともに英語でゲームをしたり歌をうたったり楽しく活動をしています。民族クラブ・中国語クラブでは、ルーツのある子どもたちが、自国の言葉や文化、歴史などを学んでいます。



特色ある学習活動

■ 「いいね! 異東」 ポジティブ行動支援の取組

子どもたちの良いところや頑張りを、的確に評価し、さらなる頑張りにつなげています。

今年度は、新たな行動目標をつくり、子どもたちで考え、お手本となる行動「いいね! 異東」(行動目標)を設定しました。この目標に向け児童みんなが前向きに取り組んでいます。



家庭・地域等との連携

■ 異東ふれあいまつり

2年に1度の異東ふれあいまつりが開催されました。地域の参加や消防・警察の方にもご協力いただきました。食べ物の出店がたくさん並び、最後には大抽選会! 子どもたちは、久しぶりの開催で大喜びでした。大変賑わったおまつりになりました。



家庭・地域等との連携

■ 昔遊び体験

地域の老人会の皆様に講師として来ていただき、昔遊びを体験させていただきました。1年生は、けん玉・コマ回し・羽子板・だるま落とし・お手玉などのコツを教えていただき、早速挑戦していました。楽しい交流の機会になっています。

